

9

2024

September

NO.807

★COVER

児童向け「夏休み食堂」を初めて開催

町内の農産物を使った商品開発などに取り組む「平泉農産企画女子プロジェクト」（千葉三智枝リーダー＝左から2人目＝、会員6人）は7月26日から8月19日にかけて、夏休み中の児童たちに昼食を無料で提供する「夏休み食堂」を平泉、長島両地区で初開催しました。

【2、3頁に続く】



平泉

広報ひらいずみ

輝きつむぐ理想郷

Contents

- 02 子どもたちの笑顔が広がる 夏休み食堂
- 04 モモを平泉の特産品に
- 06 町内の交通死亡事故、2年間でゼロに
- 07 東京・小笠原村の生徒が来町



町内2カ所で「夏休み食堂」 子どもたちの笑顔が広がる

【表紙から続く】夏休み中、友だちと昼食を楽しみたい児童や、親の仕事により昼食の準備に困っている家庭の児童などを対象に、毎食の献立を考える保護者の負担軽減なども目的に実施。小学校の休み期間に合わせて7

月26日から8月19日まで、お盆などを除く毎週月・水・金曜に町学習交流施設「エピカ」と町公民館長島分館で各6回開設。正午には多くの子どもたちが集まり、町内産の食材がふんだんに使われたメニューを味わいました。



コロナ禍を経て実現

「夏休み食堂」は、JR平泉駅前で食堂を営んでいた千葉佳代子サブリダー（16区出身）の「子どもたちの空腹による不安をなくしたい」との思いが企画のきっかけ。3年ほど前から「元気がない様子で登校する子どもたちを見て、おにぎりを食べさせてあげたい」と考えたものの、新型コロナウイルス感染症の流行で断念。新型コロナウイルスが5類感染症となり、プロジェクトのメンバーに相談し、開催にこぎつけました。

地元の食材を活用

町内外の14個人・団体からの寄付金、コメや野菜などの食材を活用し、メンバーでメニューを考案。コメや野菜は町内産を使用し、日替わりで▽親子丼▽ミートソーススパゲティ▽カレーライス▽ハンバーグ丼▽冷やし中華▽豚丼▽具だくさんそうめんを提供。トマトやキュウリ漬け、ナスの炒め物、春雨サラダなど副菜も添えました。食堂当日は、午前10時ごろからメンバーがエピカで2カ所分を手分けして調理。正午に差しかけると会場に子

どもたちが集まり、友だちやメンバーと会話を弾ませながら、彩り豊かなメニューを堪能。お代わりをする児童もいて、多くの笑顔が広がりました。

1回最大75人が申し込み

参加希望者は、保護者を通じて前日までに申し込み、7月31日は最多の75人が利用。エピカで平均約22人、長島分館で平均約30人が訪れました。千葉三智枝リーダー（6区）は「みんなが笑顔で食べていてうれしかった。メンバーの顔を覚えてくれて、手伝いをしてくれる子もいた。農繁期で忙しい中だったが、楽しい時間を過ごせた」と充実感をにじませました。

今後は「冬休み食堂」を開催する予定で、寄付を募っています。問い合わせ先は千葉リーダー（☎090-4044-5012）か千葉サブリダー（☎080-3327-3638）。



食事後、率先して会場を片付ける子どもたち

Interview



長島小学校6年
やしま ひな
八島 陽奈さん（19区）

友だちと楽しく食べられるのがとてもうれしいです。具だくさんそうめんが一番おいしかったです。



小学2年の長女が参加
わたなべ きよら
渡邊 聖さん（10区）

夏休み中の3食の献立を考えるのも大変で、とてもありがたいです。（長女が）参加を楽しみにしていました。

Voice

ジャガイモ（10㌔）を寄贈した
平泉ライオンズクラブ（LC）

会長 千葉 かずひこ
和彦さん（写真左から3人目）

贈った野菜が子どもたちの元気の源になればありがたい。LCとして食堂への協力を続けていきたい。



平泉LCの会員が
育てたジャガイモ
の贈呈式

モモを平泉の特産品に

町内でモモの栽培を広げようとする動きが出始めています。地球温暖化による気温の上昇で、生産者は「平泉がモモの適地になってきている」として、「平泉の新たな特産品に」と期待を込めます。



長島地区の畑でモモを栽培する有限会社大文字りんごの尾川馨さん。「気温が上がリ、年々大きな実が収穫できるようになった」と語る

実が年々大きく、適地に

町内でモモを生産しているのは、有限会社大文字りんご（平泉町長島字山田、尾川馨社長）。リンゴの栽培を長年行っています。が、長島地区の約40㍍の畑に、「あかつき」「川中島白桃」「黄金桃」など7品種を栽培しています。

リンゴを作っていた畑で、9年前に初めてモモを栽培。尾川さん（16区）は「最初は実が大きくならなかった」と振り返りつつ、近年は1個300㍍前後のモモが収穫できるといい「枝が折れそうになる大きさ、量が収穫できている」と語ります。盛岡地方気象台によると、岩手（盛岡）の年平均気温は、昭和13年から約1.8度上昇（100年当たり）。気温が上がって「モモの産地」福島などと同じような気候になり、平泉がモ



虫や病気から守るため袋をかぶせ、品質管理を徹底する

町内産のモモが販売されている道の駅平泉の産直コーナー



モの適地になっていないのではなか」と実感。来季は別の畑でも栽培を始める予定です。

収穫期は、品種により7月下旬～9月中旬ごろ。同社の直売所や道の駅平泉のほか、町内外のスーパ―などにも並びます。

新規就農などにも期待

尾川さんは福島や山形に向いて剪定などの栽培方法を学び、モモの品質向上に努めています。現在、町内で道の駅平泉へモモを出荷しているのは同社のみで「意欲がある人には栽培方法を紹介したい」と話し、新規就農などにも期待。「モモを平泉の特産品にできれば」と意気込みを示します。



平泉大文字送り火

送り盆の恒例行事「平泉大文字送り火」（平泉観光協会主催）は8月16日、町内で行われました。藤原四代や源義経公の追善と先祖代々の供養、東日本震災の物故者供養のため、毎年実施。10日には、東稲山駒形峰で平泉中学校の1、2年生とその保護者、地域住民ら約150人が、木材や塔婆を手渡しで運び、「大」の字を表す64基の火床を

作りました。16日は、中尊寺の「不滅の法灯」から分火された火種が町消防団によって、東稲山駒形峰に運ばれ、64基の火床へ午後8時に点火。山肌から「大」の字が赤々と浮かび上がったほか、約700発の花火も打ち上げられ、町民らが高館義経堂や道の駅平泉付近など町内各地から眺め、静かに手を合わせました。



①火床の場所へ木材や塔婆を手渡しで運ぶ平泉中学校の生徒／②火床作りには、生徒の保護者や地域住民も参加した／③中尊寺で「不滅の法灯」から分火された火種。町消防団員が火床がある駒形峰まで運んだ／⑤手分けして運んだ木材や塔婆で火床を作る生徒ら

町内の交通死亡事故、2年間ゼロに



町内での「交通死亡事故」が2年間ゼロだったことを受け、県警からの賞賛状を手にする青木町長と阿部好暢一関署長(前列左から4人目)ら関係機関・団体の代表者＝8月20日、役場

町内で交通死亡事故の発生がない期間が8月14日で丸2年となり、町は県警から賞賛状の伝達を受けました。

賞賛状伝達式は8月20日、役場で行われ、町内の交通安全関係団体の代表者や青木町長、一関警察署員ら10人余りが出席。阿部好暢署長が「2年間の事故抑止は簡単ではない。大きな道路がある中で、皆さんの地道な努力、献身的な協力のおかげ」とたたえ、県警本部長名の賞賛状を青木町長に手渡しました。

青木町長は「交通指導隊や交通安全協会、交通安全母の会など関係団体が一丸となった地道な活動の成果。今後もゼロを継続できるように取り組む」と決意しました。

一関署地域交通安全活動推進委員の内藤まき子さん(一区)は「ライト早め点灯、母の会主催の『梅干し作戦』などの活動があつて死亡事故ゼロ2年につながったと思う」と振り返りました。

一関署によると、町内では令和4年8月13日を最後に2年間、交通死亡事故の発生がありませんでした。

世界遺産を縁に交流

東京・小笠原村の生徒が来町

町が世界遺産への登録を縁に交流を続けている東京都小笠原村の中学生6人と渋谷正昭村長らが7月23、24日、来町し、平泉中学校の生徒たちとの交流や町内の遺産の見学などを通じて両町村の友好を深めました。

村の自然遺産と当町の文化遺産が、平成23年に世界遺産へ登録されたことが縁で始まった交流の一環で、村から初めて来町。当町からは昨年12月、小中学生らが小笠原村で現地の人たちと交流しました。



平泉中が小笠原中に贈った垂れ幕を前に、記念撮影する両校の生徒



記念品を贈る平泉中の生徒(右)

中尊寺で旧覆堂を見学

Interview

小笠原村立小笠原中学校

3年 ねもとここな 根本瑚々菜さん

中尊寺金色堂を見学し、本物の金が使われていて驚いた。当時の繁栄の様子が感じられた。

3年 あらい みなみ 新井 実波さん

平泉の子たちが小笠原に来てくれて、平泉に興味を持った。学んだことを家族に教えたい。

公共交通に関する 町民アンケートにご協力ください

町地域公共交通会議(会長・菅原幹成副町長)は、令和7～11年度を計画期間とする町地域公共交通計画を策定するため、アンケート調査を実施しています。公共交通の現状や課題を把握し、計画の基礎資料とするものです。右下の二次元コードから回答できますので、ご協力ください(所要時間約5分)。

※すでに送付した用紙で回答した人は回答不要です。

※無記名式のため、回答した個人は特定されません。

■回答期間…9月30日(月)まで

■対象…16歳以上の町民 ※平成20年4月2日以降に生まれた人が対象です。

【町地域公共交通計画とは】

町内の公共交通を整理し、持続可能で効果的な姿を示すマスタープラン(基本計画)です。

【町の地域公共交通の現状】

町内で鉄道やバス、タクシーなどさまざまな公共交通が運行していますが、人口減少に伴って利用者数が減り、取り巻く環境は厳しさを増しています。町民の生活や観光客の移動に欠かせない公共交通をいかに将来に残していくかが、町の重要な課題です。

■問い合わせ先

町地域公共交通会議事務局(まちづくり推進課内) ☎46-5578

回答は
こちらから→



町地域おこし協力隊 Vol.14 ひらいずみ活動通信

都市部から町内に移住した地域おこし協力隊員による連載「ひらいずみ活動通信」。今回は、東京都出身の山内彩さんが担当します。



子ども向けのツールを活用してプログラミングを学習

子どもたちにプログラミングの楽しさを伝える活動を

大学受験にもプログラミングが取り入れられ、注目度が高まっていますが、子どもたちが楽しみながら学べる環境づくりが大切だと感じています。プログラミングを職業にすることが目的ではなく、デジタル社会で自分たちの力でテクノロジーを使いこなせるようになってほしいと思っています。

今後、平泉町の子どもたちにプログラミングの楽しさを伝える活動をしていければと企画を考えています。



やまうち
山内 彩さん

家族のためのアルコール依存症教室講演会を開催します

アルコール依存症に関する基礎知識などについて講演します。

■日時：10月1日(火)
午後2時～4時30分

■場所：一関保健センター

■対象
▽アルコール依存の問題がある

■申し込み・問い合わせ先
県立南光病院医療福祉室
保健センター ☎23-3655
☎46-5571

認知症になっても、暮らしやすい地域にー
～9月は「世界アルツハイマー月間」です～

国際アルツハイマー病協会は、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」に制定し、9月を「アルツハイマー月間」として、認知症を広く伝える活動を実施しています。

町は、認知症への理解を深め、安心して暮らすことのできる町づくりを目指した活動の一環で、町学習交流施設「エビカ」で特別企画展を9月1～30日に開催します。認知症に関する図書や絵本などを集めたコーナーを設置しますので、この機会にご覧ください。

■「ほほえみカフェ」を開催
認知症の人、介護している人、地域で支える人たちが参加し、お茶を飲みながら楽しいひとときを過ごしています。1人で抱え込まないで、皆さんとお話ししてみませんか。参加をお待ちしています。

■認知症サポーター養成講座
認知症を正しく理解し、地域でさりげない見守りと声かけを行う応援者(認知症サポーター)を増やす取り組みを実施しています。小・中学生を対象とした孫世代の認知症講座も実施し、若い世代のサポーターも養成しています。受講者には「オレンジリング」を渡しています。

講座を希望する団体は、問い合わせください。

■問い合わせ先
保健センター ☎46-5571

平泉など4市町主催の婚活イベント 登米市で「レトロまち歩きクイズでわくわく恋活」開催

宮城県登米市の「みやぎの明治村」で、デジタルスタンプラリークイズを楽しみながら、縁と出会いを深めます。

※当町と一関市、宮城県栗原市、登米市の4市町は、「栗登一平」として連携し、事業を展開しています。

- 日程…11月3日(日)
- 場所…みやぎの明治村(登米市登米町)
- 対象…25～45歳の男女(独身) ※男性は、4市町在住者に限ります。
- 費用…3,000円(体験料、飲食代、入館料など含む)
- 定員…男女各24人(申し込みが多数の場合は抽選)
- 申込締切…10月14日(月) ※当選者にのみ、10月16日(水)ごろまでに案内状を発送します。
- 申込方法…リビング仙台Webより ※申込受付はWebのみです。
- 企画・実施、問い合わせ先…仙台リビング新聞社 ☎022-265-2511

【イベント前に、男女別のセミナーを行います!】

女性 魅力アップセミナー

■日時…10月23日(水) 19:00～20:00

■開催方法…オンライン

男性 コミュニケーション力UPアップセミナー

■日時…11月3日(日) 9:20～10:20 ※イベント当日です。

申し込みは
こちらから



第67回町敬老会を9月16日に開催します

町は、長年にわたって社会に貢献してきた人たちに感謝し、その長寿を祝い、敬老の意を表することを目的に、敬老会を開催します。

今回の招待者は、本年度80歳以上となる昭和20年4月1日以前に生まれた1058人(男性364人・女性694人、8月15日現在)です。

会場にはテーブル、いすを用意します。皆さんの来場をお待ちしています。

■日時：9月16日(月)午前11時～

■場所：平泉中学校体育館

■問い合わせ先
保健センター ☎46-5571

公認心理師による「こころの健康相談会」を開催

「眠れない」「理由もないのに気分が落ち込む」「ひきこもっている」など、心の健康に関する相談会を実施します。

■日時：9月18日(水)
午前9時30分～正午

■場所：保健センター

■相談員
沖田憲一さん(公認心理師、元県立南光病院臨床心理科長)

■持ち物
「お薬手帳」(服薬中の人)

■申し込み・問い合わせ先
保健センター ☎46-5571

9、10月は「行政相談月間」です

総務省は本年度、9、10月を「行政相談月間」と決めました。町はこの一環で、特設の「行政相談所」を10月に開設する予定です。家庭や職場、学校、近隣などで困っていることや心配ごと、役所(国、県、市町村)や独立行政法人・特殊法人など(国立病院機構、国立大学法人、郵便局、NTT、高速道路など)の仕事に関する困りごとや要望がある人は、気軽に相談してください。

相談は無料、予約不要で、秘密は守られます。

■問い合わせ先
町民福祉課 ☎46-5562



町キャッシュレスポイント還元事業を実施します

物価高騰の影響を受ける町内事業者支援として、PayPay決済を利用したポイント還元事業を実施します。

期間中、クーポンを取得し、町内対象店舗で支払い(税込100円以上)すると、ポイントが付与されます。

■日時：10月17日(木)
午後1時30分～4時30分
(受付時間は2時まで)

■場所：サン・アビリティーズ一関

■相談内容
義肢・装具など補装具の購入、適合の判定

■対象
障がいがあり、診断や判定を希望する人

■申込期限
9月27日(金) ※完全予約制

■問い合わせ先
保健センター ☎46-5571

下水道への接続を

下水道に接続すると、日常生活で使った水やし尿は、汚水として下水道管を流れ、下水処理場で浄化し、再び河川に戻されます。側溝などへの生活排水がなくなり、悪臭や害虫の発生が抑えられます。

公共桝があり、下水道に接続していない人は、接続を検討してください。美しい川や海を未来へ残すため、ご協力ください。

■問い合わせ先
建設水道課 ☎46-5569



義肢や装具など補装具の「巡回相談」を行います

■実施期間
9月1日(日)～30日(月)

■対象の決済サービス
PayPay

■ポイント還元率…最大20%

■付与上限
1回の支払いで3000ポイント、期間中3000ポイント

■問い合わせ先
観光商工課 ☎46-5572
平泉商工会 ☎46-3560



笑顔あふれる明るい町に 『社会を明るくする運動』標語 24点が入賞

令和6年度「社会を明るくする運動」の一環として、次代を担う平泉中学校の全生徒を対象に標語を募集しました。応募があった148点を審査した結果、24点が入賞しました。入賞作品と入賞者を紹介します。（敬称略）

【最優秀賞】

思いやり 笑顔あふれる 明日へと
挨拶で 私が広げる 笑顔の輪
「ごめんなさい」 言える勇氣と 許せる心

【優秀賞】

笑い合い みんなでつなぐ 未来の輪
広げよう社会を明るくする笑顔
地域の輪 遺産と共に One Team
守りたい みんなの幸せ みんなの笑顔
変わろうと ふみ出す一歩は 大きな一歩
前向き 君を待ってる 人がいる

【優良賞】

え？ まって ほんとに正しい？ その行動
犯罪減少 幸せ増量
なくそういじめ ふやそう笑顔
犯罪や非行の防止 雰囲気づくり
つくろうよ みんなで手を取り、
犯罪・非行のない町を
思いやり 心をつなぐ あいことば
更生へ 向かう人への 手助けを
善行は 計画よりも 行動を
無くそう犯罪、目指そう明るい未来
とりもどそうこれからの人生 正しい更生
犯罪は やらない させない 真似しない
繋ごうよ 心と心をつなぐ糸
「おはよう」の この一言が 町照らす
人生は 手を取りあって 歩むもの
踏みとどまり とじてはならない 未来のとびら

小形 雅(1年)	横浜 蒼大(1年)	斎藤 聖夏(1年)	山田 真由(1年)
及川 二子(2年)	佐々木愛斗(1年)	今野 旺介(1年)	千田 龍雅(2年)
	高橋 理央(2年)	佐藤 羽奏(1年)	瀧澤 実央(2年)
	岩淵 陽希(3年)		斎藤媛萌愛(2年)
	千葉 湊太(3年)		菊地 杏(2年)
			佐々木彩花(3年)
			小野寺心優(3年)
			高橋 莉桜(3年)
			佐藤 美音(3年)
			阿部 杏華(3年)

心静かに一句

第63回平泉芭蕉祭 全国俳句大会

当町とゆかりの深い俳人・松尾芭蕉をしのぶ「第63回平泉芭蕉祭全国俳句大会」を6月29日、毛越寺

で開催しました。応募句の部に全国から834句、当日句に188句、小中学校の部に町内から529句、県内(町外)の部に633句の投句が集まり、特選が決まりました。特選(町内関係のみ掲載)は次の通りです。(敬称略)

■応募句の部 特選

【対馬康子先生選】 人 清衡の大地をけづる雪解川

岩渕 洋子

■当日句の部 特選

【対馬康子先生選】 二席 遣水に迦陵頻伽やあやめ寺

岩渕眞理子

■児童・生徒の部 特選

【平泉小学校】 桜ちる今年最後のランドセル

瀧澤 晃平(6年)

桜舞い道を彩る月見坂

佐々木颯翔(6年)

春の風輝く音色マーチング

小野寺夏帆(6年)

【長島小学校】

みつけたぞカナヘビにんじや草の中

山崎 燈真(3年)

ヒーローだブランコとめたおにいさん

山田 蒼太(1年)

中尊寺夕日顔出す月見坂

岩渕 未来(6年)

【平泉中学校】

バトンパス夏空の下繋ぐ道

佐藤壮智耀(3年)

こんには春爛漫の蒼き日よ

佐藤 詩恵(3年)

風ひかり希望に満ちる我がこころ

葛西 瑠海(3年)



平安時代の「トイレットペーパー」

籌木は平安時代のトイレットペーパーです。柳之御所遺跡や志羅山遺跡などで見つかったトイレット遺構などと呼ばれる排泄物を捨てた穴から大量に出土しているもので、町では66点が重要文化財に指定されていますⅡ写真ⅠⅡ。

籌木は幅1〜2センチ程度、長さ20〜30センチ程度の細長くて平らなへらのような形をしているものがほとんどですが、先端部の形はさまざまありますⅡ写真ⅡⅡ。革ひもが付いているものや墨で何かが書かれた跡があるものなど、それぞれに個性があります。個性があるのは、籌木の多くはリサイクル品の可能性があるからです。例えば、革ひもが付いている籌木はもともと折敷Ⅱ写真ⅢⅡ、墨の痕跡があるものは元々木簡だつたとみられます。これらを使いやすく加工し、最後に籌木として使用したようです。

籌木は平安時代の人が貴重な資源を最後まで使い切っていた様子を伝えてくれる資料です。

SDGs(持続可能な開発目標)は昔からあったんだケロ!



©2013岩手県 ケロ平
designed by センウェンルー



写真2 さまざまな形の先端部

先端部が平らなものやカッターの刃のような形、山型など、形が多様にあります。小さな穴が開いているものもあります。



写真1 重要文化財の籌木

さまざまな形のものがあります。右から3つ目のものには、革ひもが付いています。

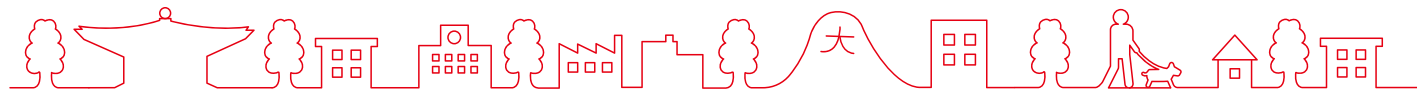


写真4 絵巻物に描かれた籌木

用を足している子供の右手に籌木がみえます。(『餓鬼草子』中央公論社 日本絵巻大成7より)



写真3 革ひもの付いた折敷



日頃の訓練の成果を発揮

県消防操法競技会に町消防団が出場

町消防団第6、7分団は8月4日、矢巾町の県消防学校で開かれた第43回県消防操法競技会に一関地区支部代表として出場しました。

自動車ポンプの部に7分団、小型ポンプの部に6分団がそれぞれ出場。5月から消防操法の訓練を重ねて技術を磨いてきた団員たちは、機敏な動きで日頃の訓練の成果を発揮。町の消防防災力のさらなる向上に努める決意を示しました。



「お腹いっぱい食べて」

平泉LC、すぎのこクラブに野菜を寄贈

平泉ライオンズクラブ（LC、千葉和彦会長）は7月26日、平泉小学校区の放課後児童クラブ「すぎのこクラブ」に、LCの農園で育てたジャガイモ（10kg）を贈りました。

同日、千葉会長らがすぎのこクラブを訪れ、鈴木有希支援員に寄贈。鈴木支援員は「みんなでおいしくいただきたい」と感謝し、千葉会長は「お腹いっぱい食べてもらえればうれしい」と話しました。



冥福と恒久平和を祈る

令和6年度町戦没者追悼式

令和6年度町戦没者追悼式（町主催、町遺族会共催）が8月10日、町学習交流施設「エピカ」で営まれ、参列者約50人が、戦争で犠牲になった町出身の264人の冥福と恒久平和を祈りました。

全員で黙とうし、一人ひとり献花台に花を手向け、町遺族会の佐藤敏雄会長は「平和な世界となるよう、たゆまぬ努力することを誓う。264柱の御霊（みたま）の冥福を祈る」と追悼しました。



最優秀賞に「阿部板金塗装工業」

第45回町花壇コンクール

第45回町花壇コンクール（平泉をきれいにする会主催）で、最優秀賞に有限会社阿部板金塗装工業の花壇が選ばれました。

今回は町内10団体・個人の花壇が対象となり、8月2日に行われた審査で、同社は設計・配色や管理状況などが高く評価されました。コンクールは、町内をきれいにする運動の一環で、花と緑豊かな郷土づくりを推進するため、毎年開催されています。

「11区A」が頂点に

「お盆野球」に16行政区12チームが出場

第72回町内野球大会（町野球協会、町教委主催）は8月13～15日、長島球場で開かれました。16行政区12チームが熱戦を展開し、11区Aが10－1（五回コールド）で13区を退け、優勝しました。

「お盆野球」とも呼ばれる大会。最優秀選手に選ばれた11区Aの佐々木侑さんは、平泉中在学時から毎回出場し「今回で個人賞を全て獲得できた。帰省して仲間と野球ができて楽しい」と語りました。



子どもたちを守る活動を

町交通指導員に高橋さん（19区）

町は8月1日、新たな交通指導員に高橋裕人さん（19区）を委嘱し、交通事故のない安全な地域づくりへの協力を求めました。

役場で8月5日に行った委嘱状交付式で、高橋さんは青木町長から委嘱状を受け取り「子どもたちを守る活動に携わりたい」と決意。約20年ぶりに帰郷し「活動で、人とのつながりも作られれば」と話しました。任期は令和8年3月末までです。



AEDを利用者の安全確保に

一関市消防本部、「黄金荘」へ標章を交付

障がい者支援施設「黄金荘」（佐藤真施設長）は8月20日、一関市消防本部からAED（自動体外式除細動器）の設置を示す標章の交付を受けました。

一関西消防署平泉分署の村上智紀分署長から標章を受け取った佐藤施設長は、職員約40人が操作の講習を受講済みとした上で「利用者の安全確保につなげ、利用者家族や近隣住民にAEDがある安全な施設だとアピールしたい」と述べました。



被災者のニーズ調査に従事

文化交流協定結ぶ山形・酒田市へ職員派遣

7月の豪雨災害による被害を受けた山形県酒田市を支援するため、町は8月、職員6人を派遣しました。派遣期間は1人当たり7日間で、2人1組で現地入り。災害ボランティアセンターでの被災者のニーズ調査に従事しました。

両市町が令和5年6月に文化交流協定を締結し、主に文化面での交流を継続していることから、市の要請を受けて派遣しました。



町の健康診査で「むし歯のない3歳児」として表彰されたお子さんを紹介いたします。保護者から、むし歯ゼロへの取り組みなどを聞きました。

夜は特に仕上げ磨きを丁寧に行っています。夜の飲み物は水にしています。



おの でらゆうま
小野寺悠真さん

朝・夜は仕上げ磨きをし、タブレットを食べています。飲み物はお茶にしています。



ちば つむぎ
千葉 紬生さん

夜の仕上げ磨きをしっかり丁寧に行っています。



ちば あいる
千葉 愛琉さん

健康♡ホットライン

☎保健センター ☎46-5571 e-mail:hoken@town.hiraizumi.iwate.jp



女性のためのがん検診は、20歳以上の子宮頸がん検診、40歳以上の乳がん検診があり、2年に1回の受診となります。そのほか、今年30、35歳の人を対象とした乳房超音波検診も実施しています。

がん検診は、症状のない健康なときから受けることが大切です。早期発見し、早期に適切な治療につながれば、がんによる死亡を減らし、軽い治療で済むことが多いといわれていますので、正しい時期から定期的に受けることが大切です。

女性特有のがん検診

自分と大切な人のため、受診を

女性の健康づくりを応援

町は本年度、女性が受診しやすいように、子宮頸がん検診・乳がん検診・乳房超音波検診・骨粗しょう症検診の女性を対象とした検診を同日に受診できるように実施します。

■子宮頸がん

り患数は、20代後半から増え40代がピークになります。子宮頸がん細胞は、原因となるヒトパピローマウイルスの感染から5～10年以上かかって増殖するといわれています。定期的な検診により、細胞の異常を発見することが出来ます。

■乳がん

乳腺にできるがんで、令和3年のデータでは、女性全体の部位別がん死亡数で4位ですが、年代別に見ると30～64歳では1位です。生涯に乳がんを患う女性性は約9人に1人といわれています。検診で早期に発見し、適切な治療を行えば、良好な経過が期待できます。

早期発見には定期的な検診に加え、乳房にしこりや異常がないかセルフチェックをすることが重要です。

検診を受ける年齢に達していても、定期的にセルフチェックをしましょう。

■ブレスト・アウェアネス

ブレスト・アウェアネスとは、日頃から「乳房を意識する生活習慣」のことをいいます。乳房の状態を知っていれば、変化に気づくことが出来ます。しこりなど変化があったら、すぐに医療機関を受診しましょう。

【4つのポイント】

- 自分の乳房の状態を知る
 - 乳房の変化に気を付ける
 - 変化に気付いたら、すぐに医師へ相談する
 - 40歳になったら、2年に1回は乳がん検診を受ける
- ※参考：乳がん検診の適切な情報提供に関する研究（厚生労働省研究班）

研究について、詳しくはこちらから



12月に検診を行います

■検診内容

▽子宮頸がん検診（20歳以上の女性）▽乳がん検診（40歳以上の女性）▽乳房超音波検診（30、35歳の女性）▽骨粗しょう症検診（20～70歳の女性）

■日程

12月13日（金）、15日（日）、17日（火）、18日（水）

■時間

午前9～11時、午後1～2時

■場所

保健センター

■申込方法

保健センターに電話で申し込んでください。10月下旬以降に各地域の保健推進員が受検票を配布します。

■その他

子宮頸がん検診・乳がん検診は2年に1回の受診となりますが、今年度、年齢の節目で無料の対象になる人は、昨年度受診していても受けられます。この機会に受診をお勧めします。

■問い合わせ先

保健センター

☎46-5571

子育ての広場

Family Corner

子育て支援センターで開催されている各活動や子育てに役立つ情報をお届けします。

スタンプ遊びの紹介

■野菜スタンプ

普段は捨ててしまう野菜の切れ端でも、絵の具を付けてスタンプを押せばきれいな模様が出来ます。お勧めはピーマンやオクラ、レンコン、チンゲンサイです。野菜に興味を持てる、苦手な野菜の克服にもつながるかもしれません。



■身近な物でスタンプ

洗濯挟みやラップの芯などを使って自由にスタンプを押します。スタンプした

ものが何かに見え、想像力を育むことが出来ます。素材や形の違う物をつかんでスタンプを押すことで手指が鍛えられ、手先の感覚を養うことも出来ます。

9月の予定

◎みんなの広場

「フィンガーペイント」

▽日時：9月12日（木）

午前10～11時

▽場所：平泉保育所

▽持ち物

水筒（お茶か水）、各自必要な物

▽対象：1歳～在宅児

▽申込期限：9月11日（水）

◎給食試食会

▽日時：9月12日（木）

午前11時30分～午後1時

▽定員：2組

▽申込期限：9月11日（水）

◎園開放

▽子育て支援センター

平日午前9時～午後4時

▽長島保育所（園庭）

毎週水曜日

午前9時30分～11時

■問い合わせ先

子育て支援センター（平泉

保育所内）☎46-2767

一関保健所からのお知らせ ■申し込み・問い合わせ先…一関保健所保健課 ☎26-1415

こころの健康相談（無料、事前予約必要）

専門の医師が対応します。

■日時：10月3日（木）13:30～15:30

■場所：一関保健所

こころサロン一関（無料）

自死により、大切な家族を亡くした人を対象にした茶話会です。初めて参加する場合は、開催の2～3日前までに申し込みください。

■日時：9月21日（土）13:30～15:00

■場所：一関保健所

骨髄バンクドナー登録、血液検査（事前予約必要）

■日時：9月11日（水）

※骨髄バンクドナー登録 9:00～10:00

※血液検査（H I Vなど） 10:00～11:30

■場所：一関保健所

■検査料金：無料

フリースペースひだまり（事前予約必要）

ひきこもりで悩んでいる人などが利用できます。

■日時：10月7日（月）13:30～15:30

■場所：一関市勤労青少年ホーム（一関市田村町）

平泉小学校

☎46-2202

★長島小学校

☎46-2203

平泉中学校

☎46-2205

「暑さに負けぬ夏休み」

県内のトップを切って8月19日、2学期の始業式を行いました。25日間の夏休みでは、子どもたちが計画通りにさまざまな体験や学習、遊びをして過ごし、充実した期間になったようです。

7月31日には、毎年夏休みに行っている「サマーボランティア」の体験で、高学年の児童3人が、さわなり園で福祉の体験をしました。8月7～9日には「光プロジェクト」で、奈良・京都方面の研修に児童2人が参加してきました。休みの7回のプール開放では、延べ253人の児童が利用しました。

始業式の体育館には、充実した夏休みを過ごしてたくましく

なつた児童の笑顔が集まり、校長先生は「長い2学期は毎時間、一日ごとの目標に向かって学習・生活し、努力を積み重ねていくことで、充実したものになる」と全校児童に呼びかけました。

児童代表の石川華さん(6年)は、夏休みには、わんぱく塾に参加したこと、学習と運動の両立を達成できたことを紹介し「2学期は行事や算数を頑張りたい」と発表しました。



さわなり園での福祉の体験

2学期がスタート

2学期がスタートし、日焼けした元気いっぱいの子もたちが学校に戻ってきました。夏休み中は子ども会や地域の行事、さまざまな体験活動に参加し、一回り大きく成長した様子が見られています。

夏休み前の7月20日は、小島神社例大祭で合奏団の演奏を奉納しました。雨が時折降りましたが、会場に雨よけシートを張っていただき、伸び伸びとした演奏ができました。子どもたちは、会場の皆さんの大きな拍手に包まれ、とてもうれしうでした。

夏休み中は、PTAの皆さんに当番の協力をいただいて学校のプールが開放できまし



夏休みの工作を発表する児童

た。プールでは子どもたちの明るく元気のよい声が響き渡り、笑顔いっぱい泳いでいました。

8月20日の始業式では、代表の児童が「一つ一つの行事で目標を持ち、レベルアップをしていきましょう」と決意を発表。その後の学習活動では、休み中の自由研究や作品の発表会が行われました。

夏を乗り越え、2学期もやる気いっぱいの子どもたちです。

2年生は7月2日、総合的学習の時間の一環として、一関市の北上川学習交流館にいぼーとで、遊水地について学習しました。

生徒たちは、河川国道事務所の職員から、過去の北上川氾濫の歴史や洪水の対策として遊水地や水門が作られてきたことについて話を聞き、実際に見学するなど、学びを深めました。

学習を終えた生徒たちからは「自然災害の脅威を見つめ直すことができた」「私たちが安全に暮らすことができるのは、遊水地や水門、堤防、ダムがあるからだ」と実感することができた「少しの安心、油断が危険につながるので、家族全体で防災



北上川の氾濫の歴史や遊水地の役割などを学んだ2年生

平泉中生、県中総体で健闘

県中学校総合体育大会(県中体連主催)が7月13、14の両日、県内各地で開催され、地区大会を勝ち抜いた平泉中学校の三つの部活動が出場しました。



バトミントン部は団体・個人戦ともに出場し、個人戦で鈴木華奈さん(3年)が8強入りしました。

写真①



個人・団体戦とも出場したソフトテニス部は、個人戦で鎌田心人さん(2年)・千葉愛羅さん(2年)組が16強入り。

写真②

卓球、県大会で準V

第12回県ダブルス団体卓球大会(県卓球協会主催)が8月3日、花巻市民体育館で開催されました。



県内から7チームが出場。平泉中は6試合を戦って5勝を挙げ、準優勝しました。

男子、県大会で3位

平泉ゴールデンキッズ

東北電力サマーチャレンジ2024県ミニバスケットボール交流大会(県バスケットボール協会主催)は7月27～29日、一関市内で開催されました。

地区大会を勝ち上がった32チームが出場し、平泉SOLING KID'Sミニバススポ少(男子)が3位に入りました。



《町スポーツ協会より》

出場チームを募集

町内夜間バレー大会

町内在住または在勤者で、年齢・性別は問いません。チーム編成は自由です。

■日程

9月18日(水)～10月9日(水)の毎週水曜日

■時間

午後7～9時

■場所

平泉中学校体育館

■費用

1チーム4000円

■申込締切

9月13日(金)

■申し込み・問い合わせ先

町バレーボール協会

☎48-3237

E-mail: m.suzuki@town.hiraizumi.iwate.jp

総合型クラブひらすぽ

9月の予定

「田園ウォーキング」

秋風の中、黄金色に実った稲の田園風景を眺めながら 歩きませんか。

■日程

9月23日(月)

■時間

午前10時～11時30分

■場所

道の駅平泉(集合・解散)



「フィットネス教室」

■日程: 9月8日(日)、22日(日)

■時間: 午前10～11時

■場所: 町学習交流施設「エピカ」多目的ホール

「ウェルネス健活教室」

健康維持のため、軽い運動やレクリエーションを一緒に楽しみませんか。

■日程: 9月12日(木)、26日(木)

■時間: 午前10時～11時

■場所: 町学習交流施設「エピカ」多目的ホール

「レッツエンジョイスポーツ」

夜間バレーボール大会の練習にもぜひどうぞ!

■日程: 9月8日(日)、22日(日)

■時間: 午後1～3時

■場所

平泉中学校体育館 柔剣道場

■申し込み・問い合わせ先

町スポーツ協会 ☎46-5576

E-mail: hira-taikyo@town.hiraizumi.iwate.jp

町スポーツ協会のホームページはこちらから



◆今後の予定

「ピアノ開放日」

「エピカ」のグランドピアノを下記の日時に開放します。希望時間を指定し、電話または窓口に直接申し込みください。

▷**日程**…9月8日(日)

▷**時間**…①13:00～13:50

②14:00～14:50

③15:00～15:50

④16:00～16:50

⑤17:00～17:50

▷**場所**…「エピカ」多目的ホール

▷**対象**…町民と町内在勤者

▷**費用**…無料

▷**定員**…先着各1組

▷**申込受付**

9月1日(日) 9:00～

「みんなの料理教室」(第4回)

▷**日程**…9月24日(火)

▷**時間**…18:30～20:30

▷**場所**…「エピカ」調理実習室

▷**内容**…中華料理

▷**対象**…町民と町内在勤者

▷**費用**…1,000円

▷**定員**…6人

(申込者多数の場合抽選)

▷**申込期限**…9月12日(木)

「あそびばエピカ」

多目的ホールを下記の日時に開放します。電話または窓口で直接申し込みください。

▷**日程**…9月28日(土)

▷**時間**…13:30～15:30

▷**対象**…幼児～小学生

▷**費用**…無料

▷**定員**…20人程度

▷**その他**

未就学児は、保護者同伴が必要です。

「マールアート教室」

▷**日程**…①10月4日(金)

②10月11日(金)

③10月18日(金)

▷**時間**…13:30～15:30

▷**場所**…「エピカ」研修室

▷**内容**

①オーナメント

アクセサリー

②③マールリース

※②③は、2日間で一つの作品を制作します。

※作品例は「エピカ」のホームページに掲載しています。

▷**対象**…町民と町内在勤者

▷**費用**

①1,200円 ②③2,500円

▷**定員**…各14人

(申込者多数の場合抽選)

▷**申込期限**…9月20日(金)

「ウォーキング教室」(第5回)

▷**日程**…10月10日(木)

▷**時間**…8:00～15:40

▷**場所**

追波湾(宮城県石巻市)

▷**内容**

震災遺構大川小学校～釣石神社(約4.4km)

▷**対象**…町民と町内在勤者

▷**費用**…無料

▷**定員**…18人

(申込者多数の場合抽選)

▷**申込期限**…9月20日(金)

「郷土の山を歩く」【新】

日本農業遺産の「東稲山麓地域」をバスで巡り、駒形山、経塚山、音羽山を登ります。

▷**日程**…10月12日(土)

▷**時間**…8:30～12:30

▷**集合場所**…「エピカ」

▷**費用**…無料

▷**定員**…18人

(申込者多数の場合抽選)

▷**申込期限**…9月20日(金)

▷**その他**

トレッキングに適した服装や靴を着用して参加してください。

◆エピカあれこれ

ピアノ開放日

月1回開催のピアノ開放日。ピアノの音色を楽しみながら自由に弾くことができます。



ミニ盆栽教室

7月9日に8人が参加した教室で、もみじと五葉松の植え込みを教わりました。



みんなの料理教室

平泉産和からしを使った2品としば漬けの作り方を教わり、家庭でも簡単に作れると好評でした。



🏠 図書館 新着図書の紹介 🏠



「ちよっぴりながもちするそうです」
ヨシタケシンスケ／白泉社



「基本がわかる！しっかり役立つ！はじめての『簿記』」
実務で役立つ仕訳事例をたっぷり紹介
タツフミ 著
アンダと藤藤でまぐろを
／ナツメ社



「凱旋」
小田凱人／ぴあ中部支社



「古本食堂新装開店」
原田ひ香／角川春樹事務所

🏠 9月企画展「人生を楽しむ」 🏠



「竹とぼくとおじいちゃん」
星川ひろ子、星川治雄
／ポプラ社



「老いの上機嫌」
樋口恵子／中央公論新社



「71歳、74歳夫と97歳義母と大人だけで楽しく暮らす」
もののはずみ／ワニブックス



「じい散歩」
藤野千夜／双葉社

🏠 9月の「おはなし会」 🏠

子どもから大人まで、どなたでも楽しめる昔話を人形劇にて上演します。親子で、友達同士で、楽しいひとときをお過ごしください。

▷**日程**…9月14日(土) 11:00～11:45

▷**場所**…「エピカ」おはなし室

▷**出演**…人形劇グループ「どんぐり」



🏠 「文集もみじ」ほのぼのエッセイ募集 🏠

第78回読書週間の一環として、心に残る風景や日常生活などのお話を募集しています。図書館が発行する「文集もみじ」で紹介してみませんか。字数制限はありません。短い作品も大歓迎です。皆さんの応募をお待ちしています。詳しくは、町立図書館(「エピカ」内)に問い合わせてください。

▷**募集期間**…通年で受け付けます。 ※本年度に発行する文集への掲載分の締め切りは、11月30日(土)です。

▷**応募方法**

作品に出品票を添え、町立図書館カウンターに持参するか、郵送してください。

◇ご寄贈ありがとうございました◇

・一関地方森林組合　さま(一関市)『ジブン未来図鑑12　自然が好き!』　ポプラ社
・佐藤　竜一　さま(一関市)『国際外交の舞台で活躍した岩手の男たち』　佐藤竜一 // 著
ほか2冊

戸籍の窓

(7.21～8.20届出分)

◆人口の動き 8月1日現在

男	3,283(±0人)	転入	8(7月中)
女	3,491(－1人)	転出	5(7月中)
人口	6,774(－1人)	出生	4(7月中)
世帯	2,609(－1世帯)	死亡	8(7月中)

※()内は前月からの増減

ご寄付ありがとうございました

●町へ

《ふるさと応援寄附基金》

鈴木孝夫さま(東京都) ……200,000円

横倉千恵子さま(東京都) ……14,000円

匿名の方から(139人) ……3,341,000円

健康・医療

9月の休日当番医

日程	西地区		東地区
	内科	外科	
1日(日)	誠信堂医院(花泉町) ☎82-3434	岡崎整形外科 ☎23-7000	吉田内科循環器科医院 (大東町) ☎71-2131
8日(日)	佐藤循環器内科医院 ☎23-9678	かげやまクリニック ☎26-1026	藤沢病院 (藤沢町) ☎63-5211
15日(日)	菊池医院 ☎23-7100	中里クリニック ☎32-5888	遠藤医院 (千厩町) ☎53-2126
16日(月)	中野内科循環器科クリニック ☎33-2311	菊池耳鼻咽喉科皮膚科 ☎26-2230	阿部医院 (東山町) ☎47-3898
22日(日)	アビエスカんのクリニック ☎34-8300	一関すずき整形外科クリニック ☎33-1110	猿沢診療所 (大東町) ☎76-2020
23日(月)	かとうこどもクリニック ☎33-2211	いわむら耳鼻咽喉科・アレルギー科クリニック ☎33-2117	菊池内科医院 (大東町) ☎74-2512
29日(日)	いとう脳神経内科 ☎21-8200	千和クリニック ☎34-8811	もりあい内科クリニック (千厩町) ☎51-3322

診療時間…9:00～17:00

※当番医は変更になる場合があります。あらかじめ、当番医や一関西消防署(☎25-0119)に確認してください。

9月の夜間救急当番医

日程	地区	医療機関
2日(月)	西	一関中央クリニック ☎21-1222
	東	室根診療所(室根町) ☎64-2127
3日(火)	西	及川内科胃腸科クリニック ☎31-3131
	東	菜の花クリニック千厩(千厩町) ☎34-7787
4日(水)	西	小野寺内科循環器科 ☎23-5600
	東	かわさきファミリークリニック(川崎町) ☎43-3770
5日(木)	西	いとう脳神経内科 ☎21-8200
	東	県立千厩病院(千厩町) ☎53-2101
6日(金)	西	かとうこどもクリニック ☎33-2211
	東	阿部医院(東山町) ☎47-3898
9日(月)	西	桂島医院 ☎21-8883
	東	たかがね内科泌尿器科クリニック(千厩町) ☎51-1377
10日(火)	西	千和クリニック ☎34-8811
	東	県立大東病院(大東町) ☎72-2121
11日(水)	西	佐藤循環器内科医院 ☎23-9678
	東	菅野内科医院(大東町) ☎75-2772
12日(木)	西	西城医院(舞川) ☎28-2393
	東	県立千厩病院(千厩町) ☎53-2101
13日(金)	西	木村消化器内科 ☎21-1311
	東	千厩ひかりクリニック(千厩町) ☎51-1156
17日(火)	西	寺崎内科胃腸科医院 ☎23-6211
	東	猿沢診療所(大東町) ☎76-2020
18日(水)	西	岩手クリニック一関 ☎21-5111
	東	かわさきファミリークリニック(川崎町) ☎43-3770
19日(木)	西	アビエスカんのクリニック ☎34-8300
	東	県立千厩病院(千厩町) ☎53-2101
20日(金)	西	誠信堂医院(花泉町) ☎82-3434
	東	菊池内科医院(大東町) ☎74-2512
24日(火)	西	中野内科循環器科クリニック ☎33-2311
	東	県立大東病院(大東町) ☎72-2121
25日(水)	西	菅原内科循環器科医院(花泉町) ☎82-5528
	東	もりあい内科クリニック(千厩町) ☎51-3322
26日(木)	西	千葉内科医院 ☎25-3211
	東	県立千厩病院(千厩町) ☎53-2101
27日(金)	西	蓬田内科医院(花泉町) ☎36-3336
	東	谷藤内科医院(千厩町) ☎51-3355
30日(月)	西	ひらいずみ内科クリニック ☎34-1133
	東	吉田内科循環器科医院(大東町) ☎71-2131

診療時間…18:00～20:00

※当番医は変更になる場合があります。あらかじめ、当番医や一関西消防署(☎25-0119)に確認してください。

9月の労働者の健康相談日

一関地域産業保健センターは、50人未満の小規模事業所の事業主や労働者を対象とした、産業医による健康相談を実施しています。

日程	時間	相談場所
5日(木)	13:00～15:00	一関商工会議所千厩支所
12日(木)		一関市医師会事務所 (一関市大手町3-40岩手日報ビル5階)
19日(木)		
26日(木)		

問い合わせ先

一関地域産業保健センター ☎23-5110 ☎23-9955

相談・説明会

無料法律相談

9月の日程	担当弁護士	予約開始	10月の日程	担当弁護士	予約開始
5日(木)	吉田 俊晴	8/30(金)	3日(木)	蜂谷 大	9/27(金)
12日(木)	赤津 聡		10日(木)	吉田 俊晴	
19日(木)	小原 恒之		17日(木)	赤津 聡	
26日(木)	北村 宏洋		24日(木)	小原 恒之	
			31日(木)	北村 宏洋	

時間…10:00～15:00 場所…一関市役所本庁

予約・問い合わせ先

一関市役所生活環境課 ☎21-8341

募集・お知らせ

「岩手県政150周年記念」古写真募集

県は、県民の皆さんと岩手の歴史を振り返り、これまでの岩手の歩みを次の世代に伝えるため、「岩手」を写した古い写真を募集します。

今では見ることができない、当時の人々の暮らしぶりや街の様子など、昔の思い出の写真を寄せてください。

応募方法など詳しくは、岩手県政150周年特設ホームページを確認してください。

募集期間

9月30日(月)まで

特設ホームページ
はこちらから→



募集する写真

県内で明治～平成時代に撮影されたもの

問い合わせ先

県ふるさと振興企画室 ☎019-629-5215

「ひらいずみ遺産」に関するイベント

県は、「ひらいずみ遺産」に関する子ども向けイベントを開催します。

日時…9月16日(月) 10:00～12:00

場所…平泉世界遺産ガイドンスセンター

内容

キラキラシールやマニキュアを使った、らでん風マグネット作り、ガイドンスセンター内の展示解説会を行います。

費用…無料

定員…先着20人程度

その他

事前の申し込みは不要です。参加者に、世界遺産平泉のPRキャラクター「ケロ平」の缶バッジをプレゼントします。

問い合わせ先

県南広域振興局経営企画部 ☎0197-22-2812

国民年金保険料免除などの申請について

保険料を納め忘れた状態で、障害や死亡といった不測の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられない場合があります。

保険料の納付が困難な場合は、納付が免除・猶予となる制度がありますので、役場の国民年金担当窓口(町民福祉課)で手続きしてください。

問い合わせ先…一関年金事務所 ☎23-4246

9月は「自殺防止月間」です

県は、9月を『「ここに寄り添い いのちを守る いわて』月間(自殺防止月間)』と定めています。

自殺予防の取り組みとして町は、保健センターに「こころの相談窓口」を設置してうつ病の早期発見、早期治療のための相談を受け付けています。うつに関するミニ講話も開催しています。

1人で悩まず、まずは相談してみましょう。

こころの健康に関する相談機関

▷保健センター

(平日9:00～17:00) ☎46-5571

▷県自殺予防情報センター

(平日9:00～16:30) ☎019-629-9617

▷盛岡いのちの電話

(月～土曜12:00～21:00、日曜12:00～18:00)

☎019-654-7575

September Calendar 9月のカレンダー			
日 曜	主な行事	時 間	場 所
1 日			
2 月			
3 火	ふれあい会	10:00～11:30	保健センター
4 水	ピヨピヨ広場	9:30～11:00	学習交流施設「エピカ」
5 木	じいちゃん倶楽部	10:00～12:00	
6 金	さくらの会	10:00～11:00	学習交流施設「エピカ」
7 土			
8 日			
9 月	町議会定例会(～19日、予定)	10:00～	役場議場
10 火			
11 水	コツ骨貯筋教室	13:30～15:00	学習交流施設「エピカ」
12 木	ほほえみカフェ平泉	13:30～15:00	学習交流施設「エピカ」
13 金			
14 土			
15 日			
16 月	町敬老会	11:00～	平泉中学校体育館
17 火	さくらの会	10:00～11:00	町公民館長島分館
18 水	こころの相談	9:30～12:00	保健センター
19 木	幼児健診	12:50～	保健センター
20 金	町民号(～22日)		富山県、長野県
21 土			
22 日			
23 月			
24 火			
25 水			
26 木	ニギニギ広場	13:30～15:00	学習交流施設「エピカ」
27 金	いきいき百歳サポーター養成講座	13:30～15:00	役場201会議室
28 土			
29 日			
30 月			

町社会福祉協議会の「ふくし相談」「障がい者相談」などの日程は、町社協(☎46-5658)に直接確認してください。

ダイヤルイン(各部署へ直通です)

◆観光商工課☎46-5572
◆保健センター☎46-5571
◆教育委員会☎46-5576
◆町立幼稚園☎46-2575
◆町学習交流施設「エピカ」☎34-6656
◆道の駅平泉☎48-4795

まちの最新情報を発信中！

◆町移住定住 info「X」ページ

◆役場(代表)☎46-2111
◆建設水道課☎46-5569
◆子育て支援課☎34-5548
◆議会事務局☎34-5595
◆平泉小学校☎46-2202
◆平泉文化遺産センター☎46-4012
◆浄土の館☎48-3451

◆町公式 Facebook ページ

◆エフエム岩手(80.3MHz)「平泉ひかるFM」 毎週月曜日 12:00～12:25
◆FMあすも(79.5MHz)「ウィークリーひらいずみ」 毎週土曜日 8:00～8:30

◆町民福祉課☎46-5562
◆農業委員会☎46-5567
◆総務課☎46-5540
◆平泉保育所☎46-2767
◆長島小学校☎46-2203
◆世界遺産推進室☎46-2218
◆総務スタートアップオフィス☎34-7266

◆税務課☎46-5563
◆農林振興課☎46-5564
◆まちづくり推進課☎46-5578
◆長島保育所☎46-2007
◆平泉中学校☎46-2205
◆悠久の湯平泉温泉☎34-1300



文芸

短歌

TANKA

平泉短歌会

NHKテレビ体操まねながらその姿見ずに笑う幸せ
夕暮れに蝉の鳴き声涼やかに心地よい風暑さ忘れる
ソーソーと飛行機雲が伸びていく目を皿のごと雷を聞く

晴山 京子
寺崎 敏子
東風 恵

(五十音順)

俳句

HAIKU

束稲吟社

二人降り乗る人をらぬ葛の花
蛸にさそい出されて夕の雨
気にするな咲くだけ咲けよ花木権

佐々木邦世 先生選

六十三区
十三区
十二区

阿部 義美
昆野 啓輝
岩渕 洋子



9月の納期

▽国民健康保険税(第3期)
▽後期高齢者医療保険料(第3期)
▽介護保険料普通徴収(第2期)
◎納期限:9月30日(月)

編集後記

「夏休み食堂」の取材。仕事では何年もカメラを使っています
が、笑顔の瞬間を撮る大変さを痛感しました。その分、撮影枚数が
多くなり、写真を選ぶ難しさに悩ま
されました。(阿部誠翔)

—みんなの掲示板—

「束稲山麓」を知るフットパス

歩きながら風景を楽しむ「フットパス」イベントを開催します。日本農業遺産に登録された束稲山麓地域を歩き、魅力を体感しませんか。ブドウの収穫体験も企画しています。
主催…NPO法人「みんなでつくる平泉」
日時…9月28日(土) 9:00～14:30
場所…JR平泉駅前(集合・解散)
内容

長島地区の俄坂公民館を発着点に、ワイン用ブドウの収穫体験などを交え、棚田などの景色を楽しみながら、約5㌔を歩きます。
費用…1,000円(昼食代、保険料など)
定員…25人(最少催行人員10人)
申込期限…9月25日(水)
申し込み・問い合わせ先
町スポーツ協会 ☎46-5576



男女共同参画コンサート

平泉男女共同参画サポーターの会は、コンサート「まちのハーモニー inひらいずみ」を開催します。イベントを通じ、男女共同参画について一緒に考えませんか。
日時…10月5日(土) 13:30～15:00
場所
町学習交流施設「エピカ」多目的ホール
費用…無料
その他…申し込みは不要です。
問い合わせ先
平泉男女共同参画サポーターの会
(佐藤さん) ☎090-8783-1478

お知らせ



「野菜作り講習会」を開催します

農山漁村文化協会から講師を招き、野菜作りのコツなどを学びます。
日時…9月12日(木) 16:00～17:00
場所…道の駅平泉のレストラン
費用…無料(土産付き)
申し込み…9月5日(木)までに道の駅平泉へ。

募集

「かんたんスマホ教室」(全3回)を開催します

スマートフォンの基本操作やアプリの使い方などを、分かりやすく説明します。
※総務省令和5年度補正予算デジタル活用支援推進事業

内容(予定)

- ①基本操作、電話のかけ方、カメラの使い方
- ②文字入力、インターネットの利用方法
- ③LINEの使い方
(町公式LINEアカウント紹介、操作体験)

場所・日時

【町学習交流施設「エピカ」】

- ①10月1日(火) 14:00～16:00
- ②10月8日(火) 14:00～16:00
- ③10月15日(火) 10:00～12:00

【町公民館長島分館】

- ①10月1日(火) 10:00～12:00
- ②10月8日(火) 10:00～12:00
- ③10月15日(火) 14:00～16:00

講師…一般社団法人トナリノ

持ち物

筆記用具、スマートフォン(貸出用もあります)

費用…無料

定員…各会場先着8人

申込受付…9月2日(月)～17日(火)

その他

全3回の参加をお勧めしますが、1回のみ参加も可能です。同様の教室は、今冬にも開催予定です。
申し込み・問い合わせ先…総務課 ☎46-5540



広報クイズ

問題:①「夏休み食堂」を開催した町内の団体は?

②町が世界遺産への登録を縁に交流している自治体は?

③今月号のどこかに、トンボがいます。↓

そのページは?
アンケート…広報に関する意見など自由に書いてください。
応募方法…はがきにクイズの答え、アンケート、住所、行政区、氏名、年齢を書いて応募してください。皆さんからのイラスト、町への要望なども募集しています。全問正解者の中から抽選で2人に、500円分の平泉町共通商品券をプレゼントします。



あて先:〒029-4192

平泉町平泉字志羅山45番地2

平泉町役場 公聴広報係

締め切り:9月17日(火)

(当日消印有効)

先月号の答え

①7月21日 ②29年目

③14㌔

商品券当選者

応募は6通で、6人が正解でした。次の2人に商品券を贈ります。おめでとうございます!

高橋 喜和子さん(8区)
千葉 丈夫さん(15区)

長島保育所の

おとも だち



しゅもん
大きくなったら
何になりたいですか？



けいさつかん
警察官

いわぶち まり か
岩渕真梨果さん



さっ か ーせんしゅ
サッカー選手

いしかわ ら う
石川 来侑さん



かんが ちゅう
(考え中)

はしかい そう ま
橋階 蒼真さん